

# 農 研 速 報

令和元年 10月 8日発行

茨城県農業総合センター農業研究所  
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町3402  
TEL029-239-7212 FAX 029-239-7306

生育状況(9月25日現在、水戸市)

県名	生育ステージ		生育の状況	問題点	これまでに講じた対策及び今後の方針	備考
	本年	平年対比				
茨城県 (水戸市)	ベニアズマ 塊根肥大期	平年並	気象概況:生育期間(8月27日～9月24日)の平年値(直近5ヵ年)との比較(水戸地方気象台観測値)。 上記期間の平均気温は24.2℃で、平年(22.4℃)よりかなり高かった。 降水量は138.5mmで、平年(172.1mm)とやや少なかった。 日照時間は127.1時間で、平年(113.5時間)に比べてやや多かった。	イモキバガやナカジロシタバなどによる食害が見られる。	病害虫、特にナカジロシタバの発生に注意し、適宜防除を行う。	
	べにはるか 塊根肥大期	平年並	地上部の生育(つる重)は、「ベニアズマ」、「タムユタカ」は平年より重く、「べにはるか」は平年並だった。			
	タムユタカ 塊根肥大期	平年より遅い	地下部の生育は、 「ベニアズマ」は1株当たり塊根数が多く、塊根1個重が軽く、総いも重は平年並だった。 「べにはるか」は、1株当たり塊根数、塊根1個重、総いも重で平年並だった。 「タムユタカ」は、1株当たり塊根数がやや多く、塊根1個重、総いも重は軽かった。  9月の気温が高く、「べにはるか」「ベニアズマ」で肥大が進み、平年並となった。「タムユタカ」は肥大がやや停滞した。			

表 生育調査(挿苗後132日、9月25日調査)

品種	つる重			1株当たり塊根数			塊根1個重			上いも重			総いも重		
	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)
ベニアズマ	366.7	105 (348.3)	118 (310.4)	5.6	118 (4.8)	128 (4.4)	141.3	90 (157.7)	77 (183.5)	307.0	106 (299.7)	100 (308.3)	316.5	106 (299.7)	100 (316.7)
べにはるか	443.2	79 (564.4)	101 (437.3)	4.6	94 (4.9)	95 (4.9)	160.0	101 (159.1)	100 (159.8)	287.2	94 (306.1)	95 (303.7)	294.4	94 (311.8)	95 (310.4)
タムユタカ	266.1	76 (352.3)	116 (228.6)	4.5	155 (2.9)	113 (4.0)	144.6	50 (288.0)	73 (197.4)	245.9	75 (329.7)	85 (288.6)	260.2	78 (334.1)	88 (295.1)

( )内は前年または平年の数値。平年値は平成26～30年(5ヵ年)のデータの平均値。※ただし「べにはるか」は平成28～30年(3ヵ年)のデータの平均値

塊根は直径3mm以上のものとした。

挿苗日:5月16日(「ベニアズマ」、「べにはるか」は黒マルチ栽培、「タムユタカ」は無マルチ栽培)、栽植密度:400株/a(畦間100cm×株間25cm)、施肥量(kg/a):N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=0.3-1.0-1.0

農研所内圃場における生育状況 (9月25日撮影)



ベニアズマ



ベにはるか



タマユタカ